



標小だより

令和7年9月30日発行 責任者 校長 辻川 智宏
URL <http://town.shibecha.ed.jp/shibecha-e/htdocscha.ed.jp/>

標小がめざす子ども像

- 自ら学ぶ子（知）
- 人のために行動できる子（徳）
- 自他を尊重する子（徳）
- 心身の健康安全に向け挑戦する子（体）



随時更新！
標小ホームページへアクセス

充実した年度の後半に向けて

校長 辻川 智宏

暦の上では9月の下旬を迎え、朝夕の涼しさを感じるようになってきました。学校では、年度前半の教育課程が終了し、折り返し地点を迎えたところです。前半の成果や課題を振り返り、後半の活動に生かしながら自分の可能性を大きく伸ばしてほしいと期待しています。そのためには心理的な安定が保たれた状態で、伸び伸びと学校生活に臨むことが大切になります。そこで、個人における心理的な安定へ向けた考え方の一つに「ストレスマネジメント」というものがありますので、紹介したいと思います。

「ストレスマネジメント」とは、自分自身で心身の緊張などの「ストレス反応」に気づき、それを解消していくことです。例えば、大勢の人の前で発表するとき大変緊張する、何らかのストレスに対して呼吸が苦しくなるなど、個人差はありますが、ストレスによる身体の反応は誰にでもあるそうです。とにかく私たちはストレスを感じやすい社会で生活しています。ストレスの対処法を理解し、上手につきあっていくことが大切だと思います。具体的なストレスの対処技法としては、ゆっくりと呼吸しながら、体の中のイライラなどの気持ちを吐き出していく「イメージ呼吸法」や、手や足などに力を入れる動作と力を抜く動作を繰り返し行うことでリラックスした状態を実感する「漸進性弛緩法（ぜんしんせいしかんほう）」などがあります。これらの中で、自分に最も適したストレス対処法を身に付けることが、「ストレスマネジメント」の最終目標となります。

子どもたちがこれから生きていく社会は、わずかな失敗で自信を失いかねない厳しいものかも知れません。自分に適した「ストレスの対処法」を見つけることは、これからの人生を充実したものにすることにもつながるでしょう。

本日、前半のがんばりを記した通知票「あゆみ」をお渡しています。本文の冒頭で「前半の成果や課題を振り返り」と述べましたが、成果や課題について、学習面ではできるようになったことや努力していること、生活面では一人一人のよかったところや伸ばしてほしいところなどを、担任の先生が心を込めて作成しました。ぜひ、ご家庭におかれまして子ども達のよさや頑張りについて、話題にして励ましていただけたら幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

日	曜	10月行事予定	バス時刻	
			1便	2便
1	水	開校記念日		
2	木	特別日課 交通安全街頭指導	14:50	
3	金	クラブ活動 新しい1年生を迎える会（1年）	14:50	16:00
4	土			
5	日			
6	月		14:50	16:00
7	火	特別日課 2年外国語活動	14:50	
8	水	特別日課 スクールカウンセラー来校	14:00	
9	木	修学旅行1日目（6年） 図書館バス	14:50	
10	金	修学旅行2日目（6年）	14:50	
11	土			
12	日			
13	月	祝日（スポーツの日）		
14	火	教育相談①	13:30	14:50
15	水	特別日課	14:50	
16	木	教育相談②	13:30	14:50
17	金	クラブ活動	14:50	16:00
18	土			
19	日			
20	月	教育相談③	13:30	14:50
21	火	教育相談④	13:30	14:50
22	水	特別日課	14:50	
23	木	教育相談⑤ 図書館バス	13:30	14:50
24	金	児童委員会	14:50	16:00
25	土			
26	日			
27	月		14:50	16:00
28	火	特別日課	14:50	
29	水	特別日課 学習発表会児童公開日 スクールカウンセラー来校	14:00	
30	木		13:30	16:00
31	金	学習発表会前日準備	14:50	

※予定に変更があるときは、学級だより・安心メール等でお知らせします。

たんちょう大学生との交流会 3年生(9月10日)

3年生が、標茶町中央公民館高齢者学級「たんちょう大学」の皆さんと世代間交流を行いました。第1部は、昔の生活、学校や遊びについてのお話、第2部は、お手玉やおはじき、折り紙や鉛筆削り体験などの遊びを行いました。たんちょう大学生の皆さんが優しく親切に接して下さり、3年生も興味津々で活動に没頭していました。たんちょう大学の皆様、ありがとうございました。



標茶町芸術鑑賞会(9月5日)

今年は、劇団「夢団」によるミュージカル『あらしのよるに』を町内の小学生全員で鑑賞しました。歌や演技の迫力や豊かな表現力に引き込まれ、あっという間の1時間半でした。今後の学習発表会等に向けてよい機会となりました。



SNI 交流(標茶小・沼幌小・磯分内小)(9月5日)

今年も、標茶中学校に進学したときに同じ学年で学び合う3校間で行う小小連携事業として、交流学习を行っています。今回は、芸術鑑賞会で来校したタイミングで3校交流を行うことができ、各学年で自己紹介や、お互いをより深く知るためのレクリエーションを行ったりしました。



「どさんこ元気アップチャレンジ」に取り組んでいます！！

体力・運動能力の向上、運動習慣の確立に向け、北海道教育委員会の取組である「どさんこ元気アップチャレンジ」に今年度も参加しています。1回跳び、2重跳び、かけ足跳びの中から一人一人が選択し、自己記録の更新という目標に向かって意欲的に挑戦しています。



あいさつ運動(児童会 心づくり委員会)

児童会の心づくり委員会の取り組みとして、たすきを肩にかけて児童玄関に立って登校してくるみんなを出迎える「あいさつ運動」が行われました。「おはようございます！」の元気な声で、朝から活気に満ちた学校生活を送ることができています。



宿泊研修 5年生(9月25~26日)

初日は、「厚岸町海事記念館」と「厚岸漁業協同組合」を見学させていただき、海との関わりによって人々の暮らしが営まれてきたことを学びました。「ネイバル厚岸」で行ったレクでは、周囲の人たちと協力してやり遂げる経験をすることができました。2日目は、植物の花や葉、木の皮などを用いて、「季節の小窓づくり」という個性溢れる作品を作りました。

日常の学校生活では味わえない特別な体験をすることができ、楽しい思い出とともに元気に笑顔で学校へと帰ってきました。



「家読」の取組について(図書担当)

本の読み聞かせ、同じ本や新聞の記事と一緒に読む、料理の本を読んで実際に作るなど、各家庭での協力ありがとうございました。いただいた感想を抜粋して紹介します。

「パンダのおさじとせっけんパンダ」

・読み聞かせをしてもらいました。息子にとっては長い文章で、途中で挫折しそうになりましたが、あきらめずに最後まで読み切ってくれて感心しました。また、一緒に読みながら、「おもしろい」と笑いあえたことも、良い時間だったと思います。少しずつでよいので、継続して一緒に本を読んでいきます。

「餃子の教科書」

・皮を一から丁寧に作った子どもの餃子はすっごくおいしかったです。初めてとは思えないくらいでした。ご飯を作ってくれて助かりました。作ってみたいという気持ちのこもった餃子だったので、その分さらにおいしくなっていました。またたちがう餃子にも挑戦してみたいです。

「鉛筆で描く」

・いつもの恐竜の絵の描き方に変化がみられるようになり、良い点をまねできていてよかった。自分の得意なことに磨きがかかるような本をもっと読んだらよさそうです。

「新聞を読む」

・息子と一緒に新聞を読み、二人でいろいろと考えながら感想を書きました。新聞を取っているので、時間があるときはまた一緒に読みます。
・普段は新聞を開いてみるのがほとんどないので、娘と一緒に読むのに一苦労しました。いろいろな情報が新聞の記事になっているので、親子で読みながら徐々に勉強した気分になりました。

夏と冬、また次の学年と「家読」を継続する中で、すらすらと読めたり、登場人物にあわせた読み方を工夫したり、お子さんの成長が見られたという感想もありました。図書館で本を選んだり、書店で気になった本を買ってみたり、引き続き、各家庭でも読書をする機会を作っていただきますようよろしくお願いいたします。